

Joan Jonas

ジョアン・ジョナス 展



“Lines in the Sand” 2002, video installation

このたび4月14日(木)より、当画廊におきましてジョアン・ジョナス展を開催いたします。2002年のグループ展“INSiDe an EMPTy House”に参加以来3年ぶりの今回は、日本での初個展となります。

パフォーマンスと映像の先駆者的存在であるジョナスは、60年代からNYを拠点に活動を開始。そこから70年代にかけて、リチャード・セラ、ロバート・スミッソン、フィリップ・グラスらと共に、実験的な活動を行うグループに加わり制作を続けてきました。鏡や仮面などの道具や、神話などからの引用を用いて、儀式的な行為や日常を独自のストーリーとして展開させます。フィルム、ビデオ、インスタレーション、パフォーマンスなど、様々なメディアを使い、記憶や現実、仮想がさまよう世界は、一見脈絡のないようにみえる場面と場面とを見事に紡ぎ合せています。今展ではビデオインスタレーションを中心に、新作のドローイングと写真を展示予定です。

ジョアン・ジョナス

1936年NY生まれ、同地在住。映像とパフォーマンスのアーティスト。60年代から制作を開始、活動ののち、1980年米カリフォルニア・パークレー大学美術館にて個展を開催。米国だけでなくヨーロッパにおいても高い評価を受けており、ドクメンタに多数参加、オランダ、ドイツなどでも個展を催す。最近では2003年 NY・クイーンズミュージアムでの個展、2004年ロンドン・テートモダンでのパフォーマンスなど、70歳近い現在も国内外で精力的に活動を行っている傍ら、米・マサチューセッツ工科大学にて教鞭をとる。

会場： ワコウ・ワークス・オブ・アート WAKO WORKS OF ART

新宿区西新宿3-18-2-101・103

(新宿駅南口より徒歩15分、京王新線初台駅東口より徒歩5分)

Tel/ 03-3373-2860 Fax/ 03-3373-2812 E-mail/ info@wako-art.jp

会期： 2005年4月14日(木)～5月28日(土)

開廊時間： 11:00～19:00 日・月・祝 休み